

各種融資・制度

スーパーL資金などの無利子化措置

内容：3年間の集中改革期間中に認定農業者が借り受けるスーパーL資金などを無利子とする措置を講じ、農業の担い手の育成・確保を強力に推進します。

貸付対象者：認定農業者 資金使途：スーパーL資金、農業近代化資金(農地取得、施設整備、長期運転資金) 対策実施期間：平成19年度から3年間

無担保・無保証人によるクイック融資

内容：企業経営診断手法(スコアリング手法)を活用し、農業の担い手が営農活動を行う際に緊急に必要な比較的小口の一定額までについて、最速1週間で無担保・無保証人での融資の可否を判断できる仕組みをつくります。

貸付対象者：スコアリングシステムにより経営実績が一定格付以上(正常先)と判断された者 資金使途：スーパーL資金、農業近代化資金(農地取得、施設整備、長期運転資金) クイック融資の限度額：500万円まで無担保・無保証人で融資 手続き：決算書などを提出した日から最速1週間程度で融資可否を判断

融資開設資金相

農業経営の規模拡大や改善を行うために必要な資金の融資制度を、多くの方々に知っていただき、活用されるよう資金相談会を計画しました。制度についての質問や相談など、お気軽にご利用ください。

期日：毎月第2・第4水曜日 9月は第2水曜日、第4水曜日、10月および翌年2月は第2水曜日、第4水曜日、12月は第2水曜日のみ 時間：13時～16時30分 場所：市民ふれあいセンター1階相談室 指導者：農林漁業金融公庫関東支店職員

相談内容

融資制度(資金使途、金利・償還期限等の融資条件、担保・保証の考え方など)の説明 手続き、必要書類等の説明 具体的な相談を受けた場合には、「事前相談票」の作成支援 財務分析診断サービス マッチングサービス(取引開拓支援) 農林水産業と食品産業等双方を融資の対象としている農林公庫の特性をいかし、双方のお客様の販売希望情報・購入希望情報の提供

相談予約・問い合わせ

産業振興課農政班 ☎73・0089、産業室 ☎67・3115

農振農用地の除外願は5月1日から受け付け

農振農用地除外願の受け付けを、5月1日から31日まで行います。農業振興地域内農用地(以下、農振農用地)において事業を実施する場合、農地転用申請の前に農振農用地からの除外手続きなどが必要となります。

農地を利用した事業を実施する計画がある場合は、お早めに農振農用地であるかを確認していただき、事業予定地が農振農用地である場合には、事前に事業内容についてご相談ください。農振農用地からの除外などが必要な事業：農振農用地の指定がされている農地で次の事業を実施しようとする場合。住宅などの建築物の建築や資材置場、駐車場に利用するなど、

農業用以外の土地利用をする場合。畜産や施設園芸などの農業用施設を設置する場合。

農振農用地除外願受付期間 5月1日(火)～31日(木) 産業振興課農政班 ☎73・0089、産業室 ☎67・3115

日曜朝市 春の感謝祭

毎週日曜日、市役所南側で開催されている朝市では、4月15日に、「日曜朝市・春の感謝祭」を実施し、豚汁の無料サービスを行います。開始時間は、午前7時30分からです。なお、4月22日開催の朝市から、開始時間が午前6時30分に変更となります。

問 産業振興課農政班 ☎73・0089

シリーズ 手話サークル もみじ・もくれん

聴覚障害のある方々と交流を図りながら手話の勉強をしています。また、小中学校で聴覚障害のある方が手話の指導をする際のお手伝い等を行っています。

《活動日時・場所》もみじ：毎週火曜日10時～12時・市民ふれあいセンター、もくれん：毎週木曜日19時～21時・八日市場公民館 問 社会福祉協議会 ☎73・0759



ただいま手話の練習中

図書館だより



休館日... 4月5日(木)・毎週月曜日

「子ども読書の日」記念 おはなしを楽しむ会 『子どもの読書活動の推進に関する法律』が平成13年12月に公布・施行されました。これに伴い、4月23日を「子ども読書の日」とすることが法律で定められています。

これは、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために設けられたものです。

この日を記念して、おはなしを楽しむ会を開催します。

日時... 4月21日(土) 14時30分～15時30分 場所... 八日市場図書館2階集会室 対象... 一人で静かにおはなしを聞くことのできる4歳から 内容... 大型絵本・パネルシアターほか 平成19年度図書館主催事業(予定) 図書館たんけん... 8月上旬の2日間 歴史ウォーク... 9月30日(日)

赤ちゃんと楽しむわらべうたの会... 10月中旬 冬のおはなしを楽しむ会... 12月1日(土) 人形劇を楽しむ会... 平成20年1月26日(土) おはなし会... 毎週土曜日15時～15時30分 4月から変更のお知らせ

日曜日の開館時間が9時～17時になります。ホームページから本の検索や行事案内等がご覧いただけます。

アドレス <http://www.library.sosa.chiba.jp> 問 八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

春の夜の夢のごとし

合戦のはなし

匠探

陽春の季節にふさわしい話とはいえませんが、「合戦のはなし」をしましょう。

「乱」は国内で行われた内戦をいい、「合戦」は一つの場所で短期間に行われた争いのこととされています。

市内の歴史をたどると、市域での合戦は、野手地区の「龍蔵

院(りゅうぞういん)」とかつて存在したという「恵光院(けいこういん)」の記録から知ることが出来ます。

1490年(延徳2年)正月14日から3月10日まで「小笹合戦」があり、小笹とは現在の共興地区東小笹、西小笹のあたりになります。前年に「太田(旭

ために里見氏の水軍(海賊)が暴れまわったのだらう、とする説があります。

これから50年ほど経た1547年(天文16年)にこの地域を再び恐怖に陥れた合戦が起きました。6月18日の太田合戦で500余人が討ち死にし、3日後の21日には「八日市場」において福岡城主押田伊勢入道はじめ、800余人が討ち死に「する合戦」がありました。「福岡城」とは現在の若潮町(中央地区)にあった砦(とりで)です。

このころ下総国では、古河方と小弓(おゆみ)方の対立があり、領主らは混乱に巻き込まれました。野手氏も押田氏に破れ、茨城地方に逃れました。その後も里見氏とともに房総を拠点とした正木(まさき)氏が下総に攻め入り、この地を荒らししました。こうした混乱は、1590年(天正18年)の小田原(神奈川県)合戦まで続きました。

1200年代から400年間、匠探地方の領主たちはわずかに記録に名をとどめるのみで、墓石が残されているのは米倉(中央地区)の椎名氏と円長寺に葬られた押田氏だけです。

この時期に九十九里海岸で合戦が続いたのは戦国時代の武将・足利氏が房州安房の里見氏と結び、下総地方に進出する

円長寺(野田地区野手)にある押田氏の墓塔



関八日市場図書館

☎73・3746

病気と治療あれこれ

メタボリック シンドロームって?



匠探市民病院・内科 診療部長 宇田 毅彦

今回から6回のシリーズでメタボリックシンドロームのお話をします。メタボリックシンドロームという言葉は昨年あたりからよく耳にするようになりました。流行語大賞の候補にもなり「メタボ」と略され浸透するようになりました。

ただ、言葉は知っていても実際どんなことを意味しているのかご存じですか。「太っている人のことを指しているようだ」と漠然と考えている方も多いのではないのでしょうか。確かにそれも間違いではありません。それでは太っていない人

は安心なのでしょうか?今回は、メタボリックシンドロームの意味となぜそれが問題なのかについてお話しします。

皆さんは肥満という言葉をご存じですね。一般的には先ほど出た「太っている」ことを言います。日ごろ欧米など外国人でかなり太った体型の方をよく見かけます。日本でも食生活が欧米化したこと、車社会であり歩かなくなったことなどから欧米人ほどではないにしても肥満の人がかなり増えてきました。

肥満とは、身長のにわりに体重が増え過ぎたことをいい、その程度は最近ではBMIという指標を用いて表しています。BMIは自分の体重を身長(メートル)の二乗で割った数値で、25を超えると肥満ということになります。肥満の人はそうでない人と比べ高血圧症、糖尿病、高脂血症を合併していることが多く、これらのすべてを持っている場合、いずれも

ない人と比べ30倍も心臓の血管疾患にかりやすいと言われていました。

しかし、実際には太った体型でない人でも心筋梗塞や脳梗塞になる人もいて、これらの原因として体脂肪のうちの内臓脂肪の存在が最近注目されるようになりました。標準的な体型でも内臓脂肪の多い人(内臓脂肪型肥満といえます)は高血圧、高血糖、高脂血症などが隠れていることが多く、皮下脂肪の多い人(皮下脂肪型肥満といえます)と比べ動脈硬化が進行しやすいと考えられています。

このように内臓脂肪が多い上に、高血圧、高血糖、高脂血症のうち2つ以上の異常をかかえていて将来血管の病気にかかりやすくなっている状態をメタボリックシンドロームといえます。

今回は内臓脂肪がなぜよくないのかということについてさらに詳しくお話しします。